

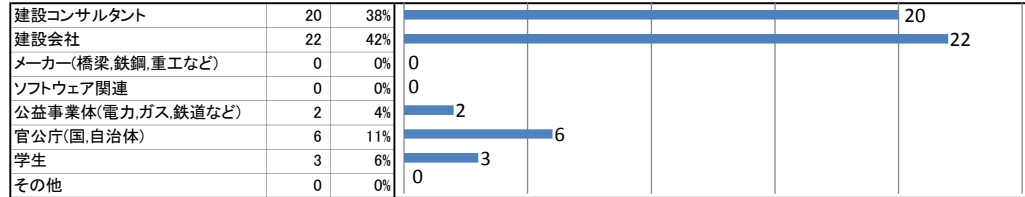
2017年11月17日 『施工計画講習会「施工計画のポイントとICTの動向」』 受講者アンケート調査結果

【開催日時】2017年11月17日(金) 【開催場所】土木学会講堂

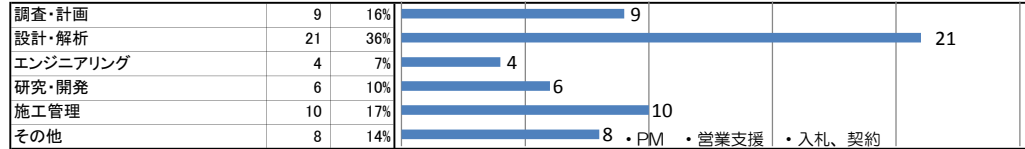
【参加者数】70名 【アンケート回答数】53名 (回収率76%)

1. 受講者プロフィール

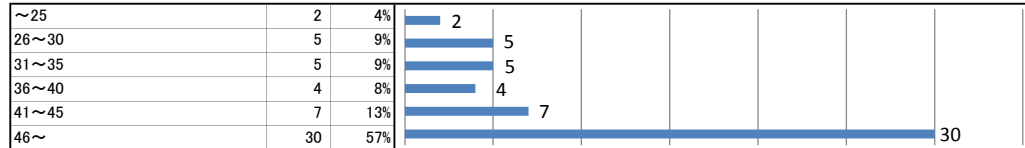
1.1 所属



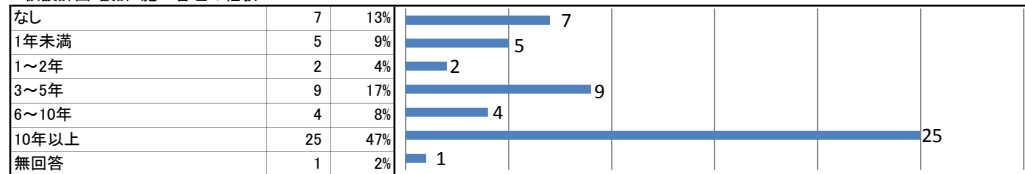
1.2 業務内容 ※複数回答含む



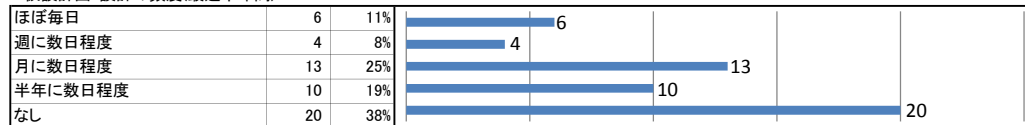
1.3 年齢



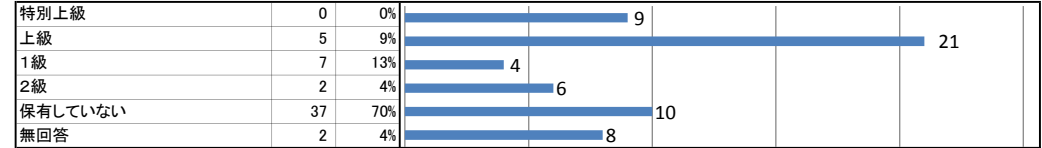
1.4 仮設計画・設計・施工管理の経験



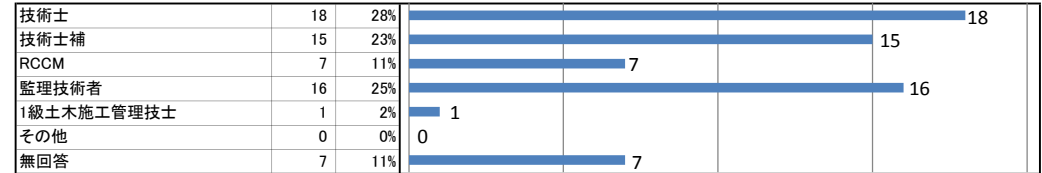
1.5 仮設計画・設計の頻度(最近半年間)



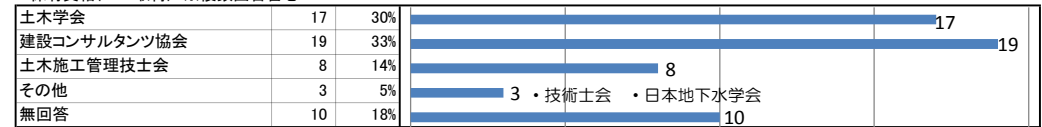
1.6 保有資格(土木学会認定技術者資格)



1.7 保有資格(その他保有資格) ※複数回答含む

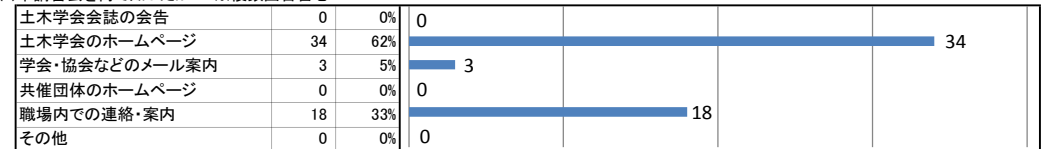


1.8 保有資格(CPD取得) ※複数回答含む

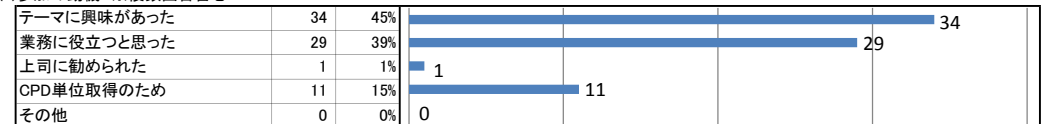


2. 講習会について

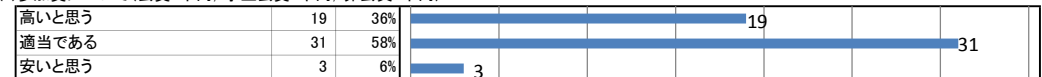
(1) 本講習会を何で知ったか ※複数回答含む



(2) 参加の動機 ※複数回答含む



(3) 参加費について(会費6千円, 学生会費3千円, 非会員7千円)



(4) 講習会資料の配布方法についての意見

有効回答数:22名

意見	理由	年齢
(今回のように) 事前のWEB配信が良い	・参加費を抑えられるので良い ・事前に確認できる ・合理的で良い	46以上:9名 41~45:2名 31~35:2名
事前のWEB配信が良いが改善点を求める意見	忘れた場合の対応を考えておいた方が良いと思う。	46以上
	PDFの「保護」のある、なしに、分けてほしい。	46以上
	Ipad の場合、取り込みできないのでパスワードを外してほしい	41~45
	データが重かったため、印刷に時間がかかった	36~40
会場での資料配付を求める意見	開くたびにパスワードを入れるのは面倒。ダウンロードの際でいいのでは?	36~40
	参加費に対して、配布するテキストが無いのはいかがなものか	46以上
	画像のすべてを資料としていただきたい。	46以上
	当日パワポで使用したものは、すべて配布してほしい。事前配布PDFに対し、当日のパワポが違いすぎる。	46以上
	会場での資料の配布をお願いしたい。	41~45

(5) 講義内容の難易度と講義時間、講師の説明の感想

【講義内容】

講義内容	やさしい	適当	難しい	無回答
地盤の基礎知識	5	46	0	2
土留め工・仮締切りの計画と施工	19	32	0	2
国土交通省におけるi-Construction・CIM の取組み	2	40	9	2
未来型維持管理システム	1	50	0	2
建設コンサルタント会社のi-con・CIM への取組み	2	38	9	4
ICT を活用した現場打ちコンクリート工事の管理手法	10	36	1	6
講習会全体	1	45	0	7
凡例	:やさしい :適当 :難しい :無回答			

【講義時間】

講義内容	長い	適当	短い	無回答
地盤の基礎知識	0	51	0	2
土留め工・仮締切りの計画と施工	5	43	3	2
国土交通省におけるi-Construction・CIM の取組み	3	42	6	2
未来型維持管理システム	3	42	6	2
建設コンサルタント会社のi-con・CIM への取組み	3	47	1	2
ICT を活用した現場打ちコンクリート工事の管理手法	4	43	0	6
講習会全体	5	41	0	7
凡例	:長い :適当 :短い :無回答			

【講師の説明】

講義内容	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	無回答
地盤の基礎知識	15	44	6	1
土留め工・仮締切りの計画と施工	15	30	6	2
国土交通省におけるi-Construction・CIM の取組み	16	25	11	1
未来型維持管理システム	32	19	8	1
建設コンサルタント会社のi-con・CIM への取組み	28	14	8	3
ICT を活用した現場打ちコンクリート工事の管理手法	32	15	1	5
講習会全体	23	23	0	7
凡例	:わかりやすい :ふつう :わかりにくい :無回答			

(6) 内容が特に良かった(啓発された、実務に役立つ)と感じた講義 ※複数回答含む

講義内容	人数	割合
地盤の基礎知識	42	25%
土留め工・仮締切りの計画と施工	18	11%
国土交通省 i-Construction・CIM	27	16%
未来型維持管理システム	31	18%
建設コン i-con・CIM	27	16%
ICT 活用 現場打ちコンクリート工事	23	14%

(7)興味のある分野、今後講習で取り扱って欲しい内容 ※複数回答含む

分野	人数	割合
地盤・土質	12	7%
土留め・仮締切	10	6%
軟弱地盤・地盤改良	14	8%
計測管理	6	4%
地下水対策	7	4%
機械化施工	12	7%
各種特殊工法の施工計画	9	5%
情報化施工(CIM)	26	15%
維持管理(調査)	12	7%
維持管理(対策工)	20	12%
示方書改訂	6	4%
震災の復興	5	3%
その他	2	1%

(8) その他、感想・意見

No	所属・年齢	意見・感想
3	建コン 41~45	2つめの講義はあまり聞く意味がない、若手対象を新人対象と勘違いしている。3つめは良かった。1.4.5は非常に良かった。実施例があり、経験的な話が良かった。6つめは面白いが、大成の営業を聞いているようだ。
5	建コン 46~	・午前の部と午後の部では対象技術者が異なる感があり、できれば分けてほしい。午前は若手を中心にお願いしたい。 ・発表資料が変更追加したものは、後日、再度送ってほしい。
9	建設会社 36~40	・i-conとCIMの位置付けが分かりづかった。 ・CIMを取組むことにより効果がどこにあるのかが分かりづかった。
13	建設会社 36~40	いろいろな立場の方を講師としていただきたい(今日の様な感じで)
14	官公庁 46~	・ICTよりも施工計画の割合が多い方を希望します (ICT自体の生産性?) ・海外の先進事例を希望します。・発表時間は発表者と相談して決められた方がいいと思います。 ・10:00~16:00に圧縮できると思います。
17	建設会社 46~	ICTに取組むにあたり、改めてこれまで培った技術に高度な情報通信技術(3D CAD、ICT関連機器、ソフトウェア)の習得が必須であると感じました。よって増々個々のプロセスの分業化とマネジメント能力の高度化へ土木技術がシフトしていくものと思いました。
23	公益事業体 26~30	講義番号2について手持ちの資料にないスライドがあり、説明していただいているものの、手元でじっくり見ないで理解できないと感じた。
24	建設会社 41~45	・時折、スクリーンがゆれて見づらい。・講義3、説明が早すぎて理解出来ない。 ・コンサル、国、ゼネコンの講義が聞けて良かった。
30	建設会社 46~	i-con、CIMの動向と未来型維持管理システムの開発状況等、良い勉強になりました。また社内への水平展開もしていきたいです。
33	建設会社 31~35	・PC等機器の整備や代用品の用意があれば良いかと思います。 ・10:40~の講義について、事前配布資料と当日のPPTの内容が異なるので、全体として理解しづらい状況でした。事前配布資料の確認をお願いします。 ・お昼の時間を11:30~12:30など少しずらしてもらえると外食しやすいです。 ・JRや地方自治体のICTへの取組み状況を知りたいです。
35	学生 46~	会告で述べられている内容に対し、特にICTの動向については、沿っていないような講演があったと思います。
36	建設会社 46~	・広めたいものについて、ファイルを提供してほしい。・施工計画シミュレーションも。 ・主張される方も多く、別途そのあたりの会も開催されてはどうか。 ・オブジェクトライブラリーやパラメトリック設計と解析ツール連携等の説明を。 ・「地質関連の評価結果を設計に反映している」前提を強調した上で、「モデル作成時の割切を行う」と説明してほしい。昔から誤解(特に発注者)が広がったままなので。
40	官公庁 46~	配布資料と実際のスライドと順番があっていない(逆になっていた) (講義2)
44	公益事業体 46~	・もう少し、具体的な施工計画についての話が良かった方がよい。・施工計画講習会にあった内容をもう少し入れて欲しい。
45	建コン 46~	・講師の方の説明が大変聞きやすく、興味なくなることがなかった。プレゼンテーションの際の良いお手本を示していただきたように感じた。 ・講義の内容は普段聞くことができないような専門的な事項ばかりでも勉強になりました。 ・客先へのプレゼンテーションでも自信を持って説明や回答ができました。 ・今後とも技術の継承という面でもとても重要なことであると考えてるので、このような機会を数多く開催していただくことを強く希望します。
47	官公庁 46~	PC&パワポの調整を事前に確認しておいていただけたら良かったと思います。
53	建コン 46~	可能であれば30分早く終了してほしい。